

広報ほんべつ

# 本別

いいひと いいまち いきいきほんべつ

HONBETSU

2015

May  
No.1039

5月

表紙 平成27年度  
本別高等学校入学式



チャレンジデーに  
参加してみませんか

# 第57回本別山溪

# つつじ祭り

5月10日日

午前10時～

小雨  
決行

義経の里本別公園

主催：本別山溪つつじ祭り実行委員会

第57回本別山溪つつじ祭り  
(実行委員会主催)が5月10日、  
本別公園で開催されます。  
1万6000株のエゾムラサ  
キツツジと2000本のエゾ  
ヤマザクラ、盛りだくさんの  
催しで皆さんをお迎えします。



# 国民年金 コトナシ

その151

## 学生の皆さんへ 学生納付特例 制度とは？

学生納付特例制度は、所得の少ない学生が国民年金保険料の納付を先送り(猶予)できる制度です。

●学生納付特例制度のメリット  
・年金を受け取るために必要な期間(受給資格期間)に算入されます  
・在学中に病気やスポーツのけがで障がいが残ったときも障害年金を受け取ることができます

◎対象になる人  
大学(大学院)、短大、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校※に在学する学生等で、本人の前年所得が基準以下の人。  
※学校教育法で規程されている修業年限が1年以上の課程

《所得のめやす》  
118万円+扶養親族等の数×38万円  
で算出した額以下の所得の人

## 主な催し物

- ☆溪流魚放流(釣り)
- ☆ジャンボ義経鍋
- ☆ふわふわランド
- ☆ゲーム大会
  - ・うなぎつかみ大会
  - ・ビンゴ大会 など
- ☆つつじ等即売会
- ☆郷土芸能
  - ・本別義経太鼓
  - ・本別駒おどり
- ☆野点(無料)
- ☆モデル撮影会

## ステージショー



HIROKI SHIMIZU  
ライブステージ  
午前10時50分～

ものまね  
ライブステージ  
「長瀬剛のものまね  
だいすけ」  
午後0時45分～



問い合わせ

実行委員会事務局(企画振興課商工観光・元気まち担当) ☎22-2141



### 【申請方法】

印鑑(シヤチハタは不可)および学生証の写しまたは在学証明書を持参の上、住民課戸籍年金担当窓口で申請してください。

※申請については、2年1か月までさかのぼって(平成27年4月から平成28年3月分に係る申請は、平成27年4月から平成29年5月末まで)手続きできます

### ◎決定通知

申請後、日本年金機構から「承認通知書」または「却下通知書」が届きます。  
承認通知書は猶予の承認期間は4月から翌年3月の1年間となります  
却下通知書は保険料を納付する必要があります

※既に保険料を納めた月分は、学生納付特例の対象とはなりません

### 手続きをしない場合

年金は、老後に受け取るためだけでなく、万一、病気やけがで障がいが残ってしまったときに、保険料を納めていなかったり、学生納付特例の手続きを行っていないと、障害年金が受け取れなくなる可能性があります。保険料を納められないときは、そのままにせず、学生納付特例を申請しましょう。



詳しくは  
住民課戸籍年金担当へ  
☎22-8128

# チャレンジデー

## チャレンジデー参加の流れ

★どんな運動、スポーツでもOK!  
町内で午前0時から午後9時までの好きな時間に、15分以上継続した運動やスポーツを実施。自宅、学校、職場などどこでも構いません。個人団体も問いません。また、町外からの通学・通勤者、観光客も参加可能です。

★運動、スポーツを終えたら報告!  
皆さんからの報告で、参加率を集計します。運動、スポーツを終えたら、集計センターまで、住所・氏名・年齢・運動種目の報告をお願いします。  
**注意** 報告は午前6時から午後9時30分までをお願いします。

★集計センター(本部)町体育館内)  
☎22-1455    ファクス22-1466  
Eメール c-day@town.honbetsu.hokkaido.jp

※集計ボックスも設置しますのでご利用ください  
集計ボックスの設置場所および報告方法については、5月15日号からの情報紙かけはしの折り込みチラシで詳しくお知らせいたします。

参加報告のイメージ

個人	自治会	企業職場	学校	団体	イベント会場
代表者	代表者	代表者	代表者	代表者	代表者

☎・ファクス・Eメール 直接持参・集計BOXへ投函など  
集計センター(事務局)

## チャレンジデー当日は、町体育施設等を無料開放します

○無料開放施設  
次の施設を無料開放しますので、ぜひご利用ください。なお、町民以外の人も無料となります。

施設名	開放時間
太陽の丘PG場	午前9時～午後5時
体力増進センター	午前10時～午後8時
町民水泳プール	午後1時～午後8時
ふれあい多目的アリーナ	午後1時30分～午後4時

○使用料の減免  
職場やグループなどの団体が、町体育施設や学校開放を使用する場合には、使用料の減免をします。取り組みを検討している団体がありましたら、事務局までご連絡ください。なお、施設に限りがあるため使用できない場合もありますのでご了承ください。

問い合わせ  
本別町チャレンジデー実行委員会事務局(町体育館内スポーツ担当)  
☎22-2331

# チャレンジデー

2015

## スポーツは健やかな日々へのパスポート

日常生活に運動やスポーツなどを定期的に取り入れ、健康な心と体を養うきっかけづくりとして、チャレンジデーを開催します。全町的な取り組みを目指しています。一人でも多くの皆さんの参加をお待ちしています。

- とき** 5月27日(水) 午前0時～午後9時
- ところ** 町内ならどこでもOK
- 対象** 子どもから大人まで
- 主催** 本別町チャレンジデー実行委員会



### チャレンジデーとは?

毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている住民総参加型のスポーツイベント。この日は人口規模がほぼ同じ自治体同士が午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続して運動やスポーツをした「住民参加率」を競い合うものです。また、参加率によって「金」「銀」「銅」メダルが授与されますので、「金」メダルを目指してがんばりましょう!

### 対戦相手は?

参加5回目の秋田県小坂町(人口5643人・平成27年2月1日現在)です。

### 対戦に取れた場合は?

相手自治体の町旗を庁舎メインポールに1週間掲揚し、相手の健闘をたたえま

図書館では、「小坂町」を紹介するコーナーを設置しています。地図やパンフレットのほか、観光地なども紹介していますのでご来館ください。

### 昨年参加者の声



矢部 英夫 さん  
新 町

昨年は「ゲートボール大会」に参加しました。最近、仲間が高齢化して人数がそろわず練習量も減少していますが、生きがいづくりとして年間8回の大会に出場して頑張っています。チャレンジデーは、平日にも関わらず、多くの町民が運動できるようなメニューがあり、町対抗で競わせるルールが面白いと思います。



小野田 皓永 さん  
新 町

パークゴルフ歴は13年です。しばらく休んでいましたが、3年前からチャレンジデーに参加しています。ストレス解消にはパークゴルフは最適で、シーズン中は毎日のようにプレーしています。皆さん、屋外に出て一緒に楽しく体を動かしましょう!

イベント情報

実行委員会ならびに町体育協会加盟団体では、チャレンジデー開催に合わせて、なかなか一人で運動は...という人のために、次の通りスポーツイベントを実施します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。



参加料 無料

参加賞 用意

実行委員会主催イベント

イベント名	時間	会場	定員	申込
早朝ウォーキング 体に優しい歩き方を学ぼう!	午前6時~ 午前7時	町体育館集合 ※雨天時は町体育館内	40人	(前日)まで要
【オープンニングイベント】 おはようラジオ体操 ※終了後にパンと牛乳を提供(数に限りあり)	午前7時15分~ 午前7時30分	役場正面玄関(南側)前 ※雨天時は町体育館内	無	不要
爽快! 神居山から 本別町を見渡ししましょう ※頂上では、お茶を用意しています	午前10時~正午	神居山頂上 ※各自で頂上目指し登山	無	不要
五剣山に登って 義経山神社を目指そう!!	午前9時30分~ 正午	義経の館集合で五剣山に登って自然散策します	無	(5月22日)まで要
ふまねつと ガンバルーン体験会 ※2	午前10時~正午 午後1時30分~ 午後3時	あいの里交流センター 仙美里地区公民館 美里別地区公民館	50人	不要
ショッピングウォーク 町体育館大競技室フリー開放! 二コースポーツや軽スポーツにチャレンジ 体育館へGO!	午前10時~ 午後5時	フクハラ、Aコープ ステラマート 町体育館大競技室	無	不要
【ファイナルイベント】 豪華景品! デイスコン大会 ※3 ※3人以上1チームで(1人でも参加可)	午後6時30分~ 午後8時30分	中央公民館	無	(5月22日)まで要

○申し込み町体育館内スポーツ担当 ☎22212331

※1 床に敷いたマス目50cm四方の大きな網を、踏まないようにゆっくり歩く運動  
※2 ボールを使った、握る、投げる、転がすなどの運動  
※3 2チームに分かれて、床に設置されたディスクを投げ、的への近さを争う競技

町体育協会加盟団体主催イベント

★ゲートボール大会

時 午前8時30分~ 午後1時30分  
所 ふれあい多目的アリーナ  
申 5月19日(火)までにゲートボール協会 矢部英夫さん(☎2215529)へ  
※5人1組でお申し込みください

★バドミントン体験会

時 午後6時30分~  
所 町体育館大競技室  
申 町体育館大競技室 山西美奈子さん(☎0901377712976)へ  
※当日申し込み可  
※興味のある人は遊びに来てください。初心者にもやさしく丁寧に指導します

★パークゴルフ大会

時 午後1時~  
所 太陽の丘パークゴルフ場  
申 500円 賞品あり  
内 男女別個人戦36ホール  
申 5月20日(水)までにパークゴルフ協会 吉田武久さん(☎0901621219343)へ



★勝毎杯

時 午後7時~  
所 本別中学校体育館  
申 混成(男2女2)  
内 160歳未満の部  
160歳以上の部  
※男子1人女子3人のチーム構成も可  
参加賞・賞品あり  
申 1人500円  
5月8日(金)までにミニバレー協会 高瀬英明さん(☎およびファクス2212249)へ

★弓道体験教室

時 午後4時30分~午後7時  
所 ふれあい多目的アリーナ  
申 弓道連盟 七田章さん(☎0901699318668)へ  
※当日申し込み可

★バスケットボール体験交流会

時 午後6時~午後9時  
所 本別中央小学校第1体育館  
申 ミニバス、ジュニア、高校一般の部  
※個人・チーム参加どちらでも可(町外の人も参加可)  
申 バスケットボール協会 川口道行さん(☎0901870915713)へ  
※当日申し込み可

イベント情報の見方

時 時間  
所 会場  
内 内容  
申 参加料  
申 申し込み

自治会も取り組みます

自治会でも取り組みます!ぜひご参加ください。詳しくは、5月15日号からの情報紙かけはしの折り込みチラシでお知らせします。



# 土砂災害警戒区域等の追加指定を受けました

本別町では、土砂災害防止対策の推進に関する法律に基づき、北海道から平成24年9月に14箇所が土砂災害警戒区域等の指定を受けておりますが、今回（平成27年3月）、新たに7箇所が追加指定を受けましたのでお知らせします。



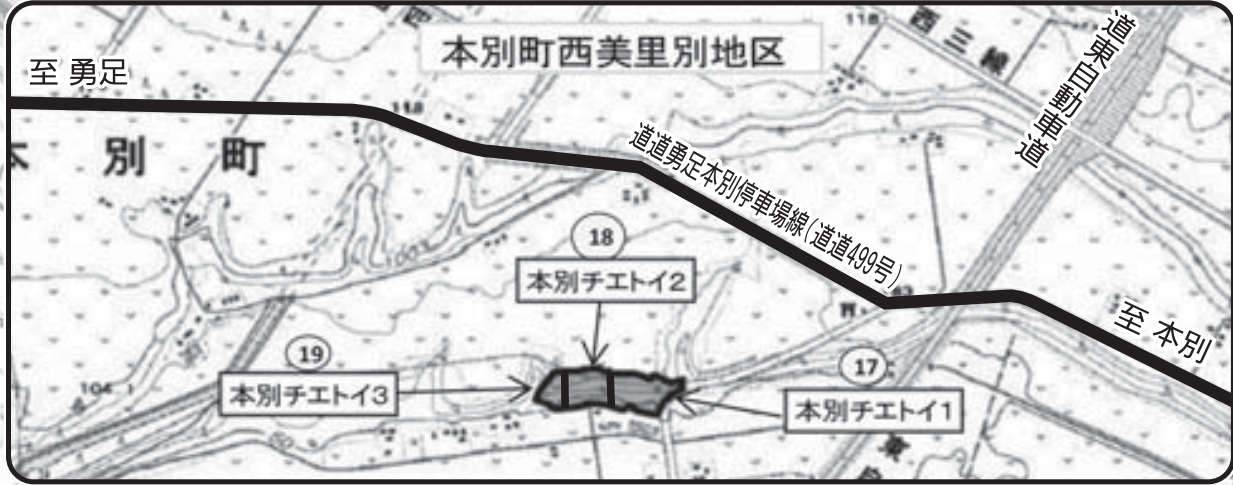
土砂災害警戒区域等一覧		
No.	指定箇所(溪流)名	災害の種類
①	錦川	土石流
②	山手町沢川	土石流
③	法華寺の沢川	土石流
④	本別駅裏沢川	土石流
⑤	朝日町沢川	土石流
⑥	ペンケ向陽川	土石流
⑦	パンケ向陽川	土石流
⑧	柏木川	土石流
⑨	山手町 1	急傾斜地の崩壊
⑩	山手町 2	急傾斜地の崩壊
⑪	山手町 3	急傾斜地の崩壊
⑫	朝日町 1	急傾斜地の崩壊
⑬	朝日町 2	急傾斜地の崩壊
⑭	東町 1	急傾斜地の崩壊
★今回(平成27年3月)追加指定箇所		
No.	指定箇所(溪流)名	災害の種類
⑮	本別向陽町	急傾斜地の崩壊
⑯	本別錦町2	急傾斜地の崩壊
⑰	本別チエトイ1	急傾斜地の崩壊
⑱	本別チエトイ2	急傾斜地の崩壊
⑲	本別チエトイ3	急傾斜地の崩壊
⑳	本別朝日町4	急傾斜地の崩壊
㉑	本別朝日町5	急傾斜地の崩壊

## 土砂災害に備えましょう

大雨や台風による土砂災害は、毎年全国各地で発生し、私たちの暮らしと生命を脅かす存在となっております。町内では、○で囲まれた範囲が土砂災害警戒区域等の指定地域で、急傾斜地の崩壊による土砂災害が発生した場合、住民の皆さんの生命または身体に危険が生じる恐れのある区域となっております。

これらの土砂災害の恐れがある区域については、地域防災計画や防災マニュアルなどに、大雨時の警戒や気象情報、避難準備情報、避難勧告など、警戒避難態勢に関する事項について定めるなど、今後も継続して防災体制の強化を図ってまいりますので、皆さんも大雨や長雨が続くときには、「雨量」予報、警戒等」の情報を積極的に入手し、急傾斜地や溪流には近づかないようにしてください。

※今回掲載した地図は、指定された地域をおおまかに表したものです。正確な区域図をご覧になりたい人はお問い合わせください。



問い合わせ  
住民課環境生活担当  
☎22-8128

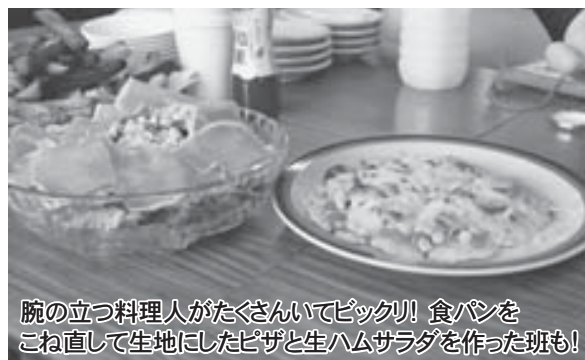
# 第30年次 本別・南三陸 ふるさと交流研修会



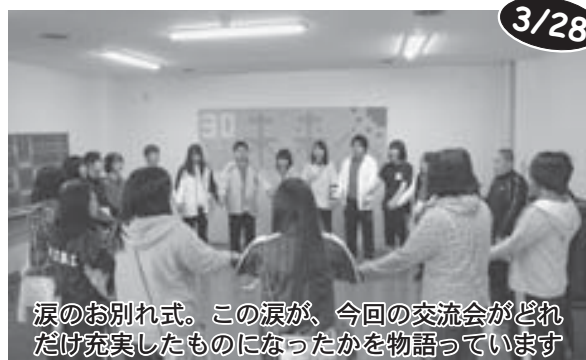
南三陸町の中高生を迎え第30年次本別・南三陸ふるさと交流研修会が3月25日から28日の3泊4日、中央公民館や北海道立青少年体験活動支援施設（ネイバル足寄）を主会場に開催されました。このふるさと交流研修会は、毎年、夏は宮城県南三陸町で、春は本別町で開催している中高生ボランティア（ジュニアリーダー）たちの交流研修事業です。本別町での開催となった今回の研修会には、南三陸町から9人が来町。本別町からは14人の中高生が参加し、この季節にしか体験できない活動を通して充実した心の交流を深めました。



最後の夜はキャンプファイア。ダンスやレクで盛り上がりました



腕の立つ料理人がたくさんいてビックリ！食パンをこね直して生地にしたピザと生ハムサラダを作った班も！



3/28

涙のお別れ式。この涙が、今回の交流会がどれだけ充実したものになったかを物語っています



今回は玉入れが復活、そして大人気スポーツのキンボールで「オムキーン！」



再会を誓ったあと、楽しかった思い出を胸に南三陸町のジュニアリーダーたちは本別町をあとにしました。次は夏の南三陸町で会いましょう！



3/26

上士幌町三股で「歩くスキー」。強風でしたが、抜群のコンディション！



3/25

南三陸町の皆さんが来町。ようこそ本別町へ！

## ご案内

### 夏のふるさと交流は夏休みに開催

今年度の南三陸町でのふるさと交流研修会は、7月27日（月）～8月1日（土）の5泊6日で開催する予定で、中学1・2年生を中心に10人程度を募集します。詳しくは学校を通じて5月下旬～6月初旬にご案内します。

### 中高生ジュニアリーダー募集

教育委員会では、ボランティアリーダーをやってみたい中高生を募集しています。部活動や学校の勉強ももちろん両立できますので、気軽にボランティア活動に取り組んでみませんか？興味のある人はぜひ中央公民館内社会教育担当へお問い合わせください。

問い合わせ

中央公民館内社会教育担当 ☎22-5111

### 研修を終えて

この研修会は、高校生たちが中心となって受入準備をしてから臨んでいます。今回も全てのプログラムで参加者それぞれが企画、司会進行、指導、音響操作などで活躍をしました。そんな中で、何をどうすればいいかわからなかったり、失敗してしまったりと悩んだ人も多かったと思います。でもそれは失敗ではなく成果だと思えます。生きていくための応用問題を解くには「知恵」が必要です。知恵は失敗や間違いを繰り返しながら身につくものです。それを仲間同士で相互に学び合うのが社会教育の目指す、誰が生徒か先生かわからない「めだかの学校」であり、これがこのリーダー研修会です。参加をしたことがない人は、今度ぜひ参加をしてみてください！何かがわかるはずですよ。

教育委員会社会教育担当



夜はレクレーション交歓会！お互い用意したレクレーション合戦です

3/27



今回は公民館でチャレンジクッキング～「お題は食パン」をしました。しかし予想に反し…



南三陸町教育委員会職員から震災から4年が経過した現在の南三陸町の様子を聞きました



夕食は本別町市街地婦人会特製カレーライス！いつもおいしくいただいています



## 計 画 の 概 要

### ○教育・保育の提供単位の設定

計画の策定に当たり、教育・保育、子育て支援のニーズに対し、その供給体制を整えるための単位設定を定めることとなっています。

本別町では、自動車の所有率、今後予想される人口動態などを勘案し、施設・事業の整備・提供単位は全町で1区とすることとしました。

### ○教育・保育施設利用の見込みと提供体制

計画期間中の幼稚園、保育所の利用人数の見込みに対し、その受け入れ態勢の整備計画を定めました。

本別町では、平成31年度までの利用見込みに対しては既存施設で受け入れ可能のため、受け入れ数を増やすための新たな施設整備を行う必要はありません。ただし、幼稚園・保育所両方のメリットを兼ね備えた「幼保連携型認定こども園」の設置については、現在検討を進めているところです。

勇足保育所、仙美里保育所については、受け入れ幼児の年齢や保育料の額を含め、保護者、地域を交えて今後のあり方を検討します。



### ○地域子ども・子育て支援事業の利用の見込みと提供体制

子ども・子育て支援に関するさまざまな事業について、平成31年度までの保護者の利用希望に対する提供体制はおおむね整えられています。ただし、時間外保育事業、病後児保育事業については、町内各事業所に対してワーク・ライフ・バランスの推進について働きかけるとともに、今後、詳細なニーズの調査を行い、その必要性を再検討することとします。

### ○教育・保育の一体提供（認定こども園）の推進体制の確保

現在本別町は、幼稚園と保育所が設置されており、保護者の就労状況等によって利用できる施設が異なることから、場合によっては通い慣れた施設を離れなければならないケースもありました。このような状況は、子どもの視点から最善の体制とは言えません。

今後本別町では、幼稚園・保育所の両機能を有する「幼保連携型認定こども園」の整備について検討を進めます。家庭の状況に左右されずに通い慣れた施設に通い続けることができ、仲の良い友達とも離れ離れにならず、安心して幼児期の教育・保育サービスを受けることは、人格形成の基礎を培うにあたって大切なことです。

本別町では、民間活力を積極的に活用し、必要な援助を行うとともに、行政が担わなければならない役割を明確化し、子どもの成長、家庭状況、居住地域等に応じた子ども・子育て支援を切れ目なく提供できる体制を整えていきます。

この計画を着実に進め、まち全体で子育てを担い、地域で人と人がつながる仕組みを整備し、子どもの笑顔があふれるまちづくりを目指します。地域全体が子育てに関心を持ち、本別町の未来を担う子供たちがすくすく成長できるよう、より良い環境を作り上げましょう。

問い合わせ 子ども未来課 子ども・子育て支援担当 ☎22-8130

## 本別町子ども・子育て支援事業計画

# 「未来にひろがる

# まめっ子すくすく計画」

# を策定しました

本別町では、平成27年度から平成31年度までの5年間を計画期間として、「未来にひろがるまめっ子すくすく計画」を策定しました。

この計画は、消費税を財源としながら社会全体で子育てを支えることを理念として制定された「子ども・子育て支援法」に基づき、町内の子育て世帯等を対象として実施したニーズ調査の結果、本別町子ども・子育て会議での意見を踏まえて策定したものです。



## 計画の基本理念

# 「子どもの笑顔は地域の宝 地域で支える子ども・子育て」



この基本理念は、保護者だけでなく、行政、企業・職場や地域などそれぞれの場で活躍するすべての人が子育ての意義について理解を深め、子どもの成長を喜び合える社会が実現されることを願って決めました。



# 本別町まち・ひと・しごと創生 総合戦略等を策定します

国は、少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけると共に、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくため、昨年11月に「まち・ひと・しごと創生法」を制定しました。本町では、今年度、本町の少子化と人口減少を克服し、将来にわたって活力ある地域を維持していくための「地方人口ビジョン」や「本別町まち・ひと・しごと総合戦略」を策定します。

**まち・ひと・しごと創生とは？**

**まち**…国民一人ひとりが夢や希望を持ち、潤いある豊かな生活を安心して営める地域社会の形成

**ひと**…地域社会を担う個性豊かで多様な人材の確保

**しごと**…地域における魅力ある多様な就業機会の創出

これらのことを日本全体で一体的に推進を図っていくのです。

**国の取り組み**

国は、昨年12月27日に、人口の現状と将来の姿を示し、今後目指すべき将来の方向を提示する「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」と今後5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」をそれぞれ閣議決定し、総合的に取り組むこととしました。

**地方の取り組み**

まち・ひと・しごと創生は、国と地方が一体となり、中長期的視点に立って取り組む必要があるため、「本別町まち・ひと・しごと総合戦略（地方版総合戦略）」の策定に当たっては、国の総合戦略を勘案することとされています。

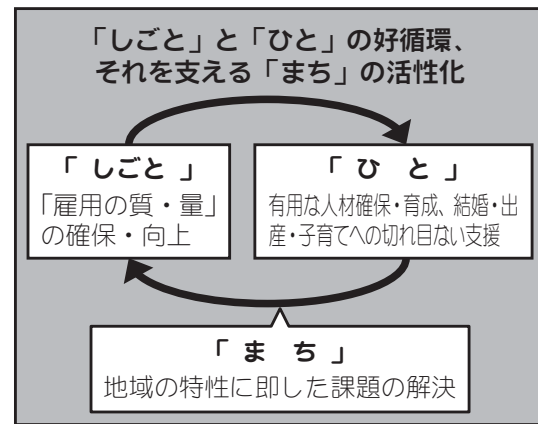
地方版総合戦略では、本別町の人口の現状と将来の展望を策定し、これを踏まえて、今後5か年の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめます。

## 国の総合戦略

### 基本的な考え方

- ①人口減少と地域経済縮小の克服
- ②まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環を確立すると共に、その好循環を支える「まち」に活力を取り戻す



### 政策の企画・実行に当たっての基本方針

- ①政策5原則  
従来の施策（縦割り、全国一律、バラマキ、表面的、短期的）の検証を踏まえ、政策5原則（自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視）に基づき施策展開
- ②国と地方の取り組み体制と実行体制の整備（計画→実施→検証→改善の仕組みの確立）

### 施策の方向

- 基本目標
- ①地方における安定した雇用を創出する
  - ②地方への新しいひとの流れをつくる
  - ③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
  - ④時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守ると共に、地域と地域を連携する

## 本別町まち・ひと・しごと創生推進委員会委員を募集します

地方版総合戦略策定や総合戦略の実施にあたっての検証等を行う推進委員を募集します。推進委員会は、広く関係者の意見が反映されるよう住民や産業界・行政機関・教育機関・金融機関・労働団体等で構成します。

- ▶**募集資格** 次の要件に該当する人
  - ①本別町内に在住または在職し、成人以上の人（本別町議会議員、本別町職員は除く）
  - ②まちづくりに興味や関心があり、計画策定等に協力いただける人
- ▶**募集人員** 5人以内
- ▶**職務内容** 地方人口ビジョンおよび本別町まち・ひと・しごと総合戦略策定に必要な調査、審議、素案づくりのほか、総合戦略推進・実施にあたっての検証
- ▶**任期** 2年間（平成27年6月から） ※年間5回程度の会議を開催予定
- ▶**報酬** 本別町非常勤職員の報酬および費用弁償条例による
- ▶**応募受付期間** 5月1日～5月20日
- ▶**選考** 選考は、性別、年齢などに配慮し総合的に勘案し本別町が行います

### 応募および問い合わせ

〒089-3392 本別町北2丁目4番地1  
 本別町役場企画振興課 企画・生涯学習担当 ☎22-8121 ファクス22-3237  
 E-mail tiikisk@town.honbetsu.hokkaido.jp



# 水道工事・下水道工事にぜひ協力を

今年度も水道工事・下水道工事を計画図の通り行います。水道工事の際には、一時断水や多少水が濁ったりする場合があります。下水道工事では、個所によっては工法上、作業中に車両通行止めのところも出るため、回り道の案内標識をご確認の上、通行をお願いします。皆さんには、ご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

## 下水道の普及状況は

町公共下水道は皆さんの温かいご理解で、平成3年3月末に供用を開始した後も順調に進み、平成26年度末で整備面積が280.5ha(事業認可面積357ha中)、管きよ(下水道の埋設の総延長は51.2kmとなりました。平成26年度の水洗化など(トイレ、台所、風呂)の状況は、改造工事および新築による接続を合わせて47件で(個人、法人、団体すべてを含む)、これまでの累計は2611件となり、水洗化率は90.05%となりました。

## 水洗化改造工事に融資・補助制度があります

融資あっせん制度は融資額の上限が60万円。自己資金で工事を行った人への補助金の上限は6万円となっています(供用後3年以内に工事をされた場合)。3年を過ぎてから工事を行った場合は、1年経過ごとに上限の額が少しずつ低くなり、補助については5年で打ち切りとなります。

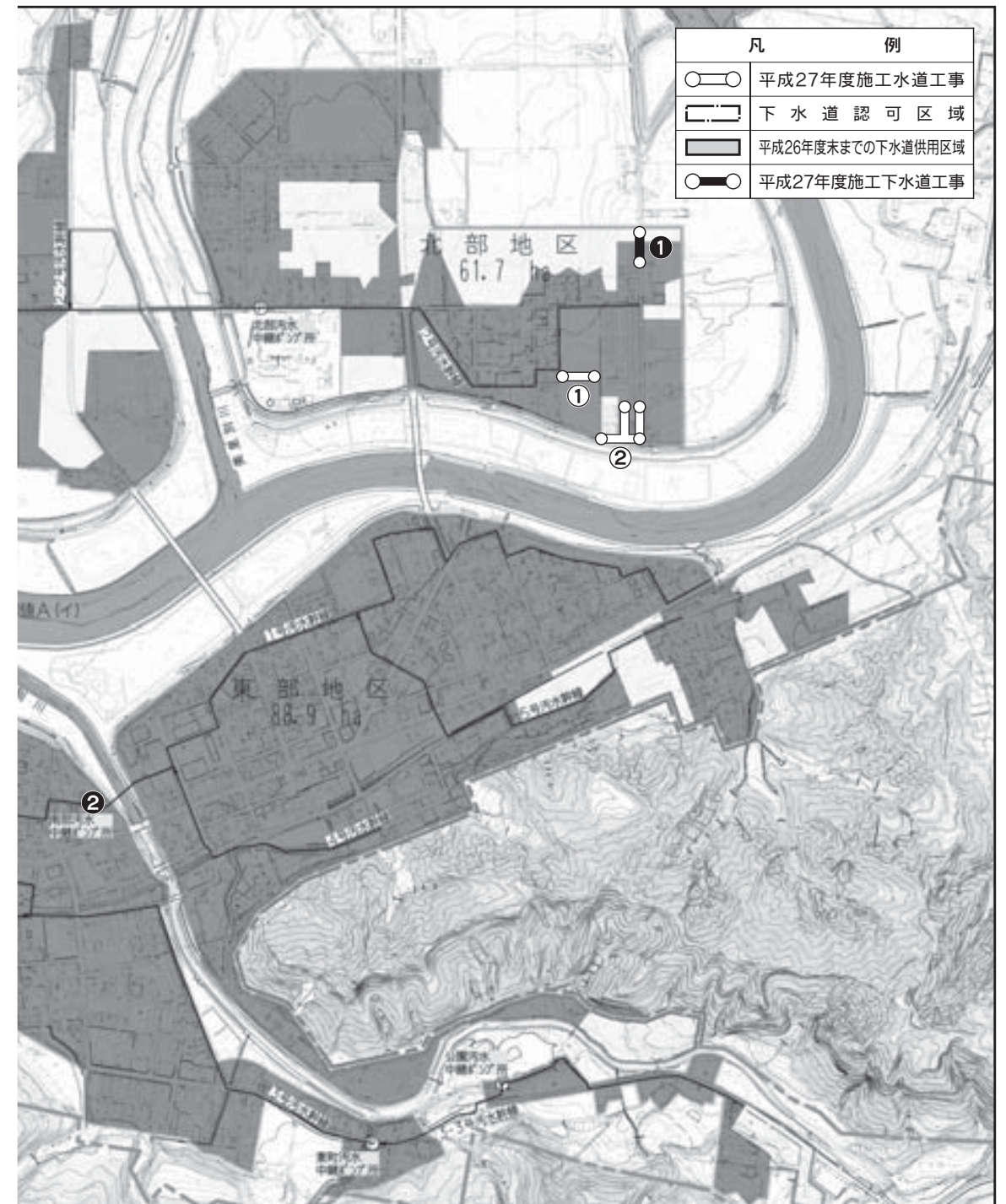
## 工事の申し込みは町の指定業者へ

給水装置の新設、改造、修繕、撤去などの水道工事や水洗化改造工事を行うときは、町が指定した指定工事業者へ工事の申し込みをしてください。指定工事業者が建設水道課へ必要な手続きや、水洗化工事における融資あっせん制度、補助金制度の手続きを取り、工事を行います。

問い合わせ  
建設水道課  
水道・下水道担当  
☎22-8122

## 平成27年度 水道工事・下水道工事計画図

- | 水道工事  |   |
|-------|---|
| ①     | 町道栄町2号通り水道管整備工事<br>管径100mm 延長=72m                 |
| ②     | 栄町公住給水整備工事<br>管径75mm 延長143.44m                    |
| ③     | 町道上本別39線道路水道管整備工事<br>管径75mm 延長=700m               |
| ④     | 上水道量水器更新工事<br>(上水道区域内対象)<br>取替か所 396か所            |
| ⑤     | 町道勇足元町5号通り改良に伴う配水管移設工事<br>管径75mm 延長=200m          |
| ⑥     | 町道美里別川沿道路改良に伴う配水管移設工事<br>管径100mm 延長=520m          |
| ⑦     | 簡易水道量水器更新工事<br>(勇足、仙美里、美里別対象)<br>取替か所 143か所       |
| 下水道工事 |   |
| ①     | 公共下水道污水管渠新設工事<br>污水管径150mm 延長=40m                 |
| ②     | 公共下水道污水管渠施設機器更新工事<br>南部マンホールポンプ所<br>動力制御盤         |
| ③     | 公共下水道污水管渠施設機器更新工事<br>東部マンホールポンプ所<br>污水ポンプ2台 動力制御盤 |



# HELLO 本別高等学校

## 校訓 創意実践

### 本年度は、48人の新入生を迎え、 全校生徒146人でスタートしました

本校は旧制中学として開校し、72年の歴史を持ち「創意実践」の校訓の下、生徒一人ひとりの個性を大切にした教育を続けています。

#### (1) 基礎から難関突破までの学習指導

1年生では、国語・数学・英語・理科の授業を多く設定し、基礎学力を確実に身につけることができます。

2・3年生は、進路にあわせて多様な科目を選択することができます。

#### (2) 多様な目標に対応する進路指導

各学年とも週1回の総合学習では、進路実現を目標に高校3年間の長期的な計画により指導しています。また、生徒一人ひとりの進路実現をサポートし、関東有名私大の立教大学や道内国立大学などへ合格し、平成26年度卒業生全員の進路決定という成果を挙げています。



#### 講習（1年生から）

- 受験を意識した内容
- 平日は部活動と両立できる日程
- 長期休業期間の特別講習



進路活動（進路相談員講話）

#### 個人指導により面接指導（3年生）

- 生徒全員に専属の指導教員を配置
- 合格・内定まで指導を継続
- 履歴書・志望動機書・小論文も丁寧に指導



進路活動（立教大生カタリバ）

#### 今後の主な行事

- 5月 高体連集約大会
- 6月 野球全校応援
- 7月 学校祭（11・12日）

※ホームページにさまざまな情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください

### 北海道本別高等学校

TEL：0156-22-2052 / 2068

e-mail: honbetsu@hokkaido-c.ed.jp

ホームページ

URL: http://www.honbetsu.hokkaido-c.ed.jp/

# 平成27年度 町内小・中学校

## 本別高等学校入学式



勇足小学校1年生6人と担任の川口亜梨紗教諭

### 希望胸に

### 新生活スタート

町内各小・中学校および本別高等学校の平成27年度入学式が4月8日、各学校で行われました。

今年の町内の入学者数は、小学校52人、中学校57人、本別高校48人。勇足小学校（吉藤清孝校長）入学式では、保護者や上級生が見守る中、6人の新1年生が担任の川口亜梨紗教諭に手を引かれて会場の体育館に入場し、一人ひとり名前を呼ばれた後、全員で「みなさんよろしくおねがいします」と元気よくあいさつしました。吉藤校長は、「入学おめでとう。交通安全に気を付けて、元気に学校へ通ってきてください」と児童へ語り掛け、水谷令子教育委員長がお祝いの言葉を述べました。

本別高校（児玉佳範校長）入学式では、児玉校長が「教養を高めるだけでなく、体力、精神力を鍛える活動にも積極的に取り組み、社会人としての資質を育んでください」と生徒を激励。新入生を代表し、佐藤樺純さんが「3年間の限られた時間の中で、仲間と共に充実した高校生活を過ごし、今後の進路、目標の実現に向け努力します」と力強く宣誓し、生徒らはそれぞれの希望を胸に新たな学校生活の第一歩を踏み出しました。



本別高校新入生代表 佐藤樺純さん



高校入学式を見守る保護者



## 町体育協会新会長に我妻勇次さんが就任

4 10

本別町体育協会の理事会が4月10日、町体育館で開かれました。理事会では、平成26年度の事業報告や決算報告、平成27年度の事業計画案、予算案などが審議され、全員一致で可決されたほか、役員改選が行われ、7期14年にわたり会長を務められ、本町の体育振興にご尽力いただいた大西光夫会長が顧問に就き、新会長に我妻勇次さんが選任されました。就任のあいさつで我妻会長は、「新役員態勢の中で、皆様のご支援ご協力を頂きながら町の活性化に尽力していきたい」と抱負を語りました。



## 交通安全を願って

雪解けの開放感などで気が緩みがちになる春。悲惨な交通事故が起きないようにと、町内の各団体が交通安全を願って、さまざまな取り組みを行いました。

4 13



株式会社野田組（野田仁社長）による交通安全街頭啓発が4月13日、北4丁目の国道242号線沿いで行われ、社員約25人が通過するドライバーへ「交通安全」や「スピードダウン」と書かれた旗を掲げ、安全運転を訴えました。

本別ライオンズクラブ（前田芳雄会長）が4月3日、町内4保育所へ交通安全の黄色い帽子67個を贈呈しました。前田会長は、「車に気を付けて元気に保育所に通い、お友達といっしょに遊んでください」と呼び掛けました。

4 3



4 10



町交通安全指導員会（宮崎統会長）主催による登校時の交通安全キャンペーンが4月10日、本別大橋交差点や勇足・仙美里小学校前など9箇所で開催され、同指導員9人のほか、本別警察署（會田英一署長）署員、町青色回転灯防犯パトロール隊（石山憲司隊長）隊員など約30人が参加し、学校へ登校する児童・生徒たちに、ポケットティッシュ500個や夜光反射キーホルダー500個を手渡ししながら交通安全を呼び掛けました。

4 14



本別中央小学校1年生39人を対象とした交通安全教室が4月14日、同校周辺で実施されました。児童らは、町交通安全指導員2人と教諭の指導のもと、実際に歩きながら、横断歩道の渡り方など事故に遭わないための交通ルールを学びました。

## 生の演奏を楽しむ

4 2

家庭教育支援事業「なかよし」親子のためのふれあい音楽会が4月2日、健康管理センターで開かれました。本別高等学校吹奏楽部（近藤はな部長）の部員13人はアンパンマンマーチや童謡メドレーなど5曲の演奏を披露したほか、絵本の読み聞かせも行いました。参加した13組16人の親子や清流の里利用者6人は、生の演奏に耳を傾けたり、曲に合わせて体を動かすなど、楽しいひとときを過ごしました。



## バスに乗って映画館へ

3 25・26・30

本別町ふるさと銀河線代替バス振興会議（三枝金作会長）による春休み子ども映画観賞ツアーが3月25日、26日、30日の3日間、町内小学生を対象に本別帯広間で実施されました。今回は昨年を上回り過去最大の95人が参加。同代替バスを運行する十勝バスの協力により、通常の路線バス1台を貸し切りで運行し、子供たちはバスの利用の仕方などを学びながら帯広市内の映画館で人気アニメの映画を楽しみました。



## 身体の重心を意識

4 9

太極拳講座が4月9日、日本武術太極拳連盟公認指導員の吉田弘子さんを講師に中央公民館で行われました。太極拳はゆっくりと手足を動かすことにより、心身をリラックスさせながら足腰を強化できる全身運動で、10人の受講者は、準備体操の後、吉田さんに合わせ、入門八式と呼ばれる基本的な動作などに挑戦。受講者らは、呼吸を整え、体の重心を意識しながら腕や足をじっくりと動かし、爽やかな汗を流しました。



## 故 森 昭治さんに叙勲

3 27

故 森 昭治さん（元町議会議員）が旭日単光章を受章し3月27日、役場で高橋正夫町長が次男の森育宏さんと次女の宮村久美子さんに勲記と勲章を伝達しました。森さんは、昭和53年8月に町議会議員に当選してから5期20年にわたり在職。この間産業経済常任委員会副委員長、同委員長、本別町議会議長などを歴任され、地方自治の育成発展に貢献されました。次男の育宏さんは、「父は仕事一筋の人で、このような立派な章をいただき誇りに思っていると思います」と喜びを語りました。



## しおりとストラップをプレゼント **4 21・22**

図書館ボランティアぶっくる（綾野治男会長）が4月21日・22日に町内3小学校を訪問し、新1年生に手作りのしおりとストラップをプレゼントしました。これは、子供たちに読書を楽しんでほしいとの思いから贈られたもので、しおりには、テレビアニメのキャラクターや子供たちへのメッセージなどが描かれています。仙美里小学校（高瀬悟史校長）では、綾野会長と同ぶっくる会員の木下英子さんが児童にプレゼントを手渡し、1年の新津美羽さんは、「本を読むのが好きなのでうれしいです。ストラップはおうちに飾ります」と話しました。



## パレードで火災予防を訴える **4 20**

春の火災予防運動（4月20日～30日）初日の4月20日、防火啓発パレードが町内で行われました。高橋正夫町長のあいさつの後、消防車両10台と町危険物安全協会の車両10台の計20台が本別消防署前を出発。町内約5kmを走行しながら火災予防を訴えました。



## おいしいシイタケが楽しみ **4 18**

キノコ栽培研修会（本別町林業グループ主催、本別町営農指導対策協議会共催）が4月18日、本別町森林組合で開かれました。30人の参加者は、初めに十勝総合振興局森林室足寄事務所職員からキノコ栽培の植菌方法やほだ木の管理の仕方などの説明を聞いた後、5班に分かれ、用意された本別産のミズナラの原木にシイタケの菌を植え付ける作業に挑戦。勇足元町の高田静さんは、「自分で作ったキノコを食べたくて参加しました。シイタケがなるのが楽しみです」と語り、参加者は完成したほだ木8本を笑顔で持ち帰りました。



## 1億円分のいきいき商品券販売に行列！ **4 13**

「プレミアムいきいき商品券」の販売が4月13日から町体育館で行われました。これは、国からの地方創生関連の交付金を活用し本別町商工会が事業主体となって行われたもので、商品券の発行総額はなんと1億円。12,000円分の商品券が10,000円で購入できるため、販売開始日には、同体育館ロビーに大勢の人が詰め掛け、長い行列ができました。同商品券を買った弥生町の大浦みち子さんは、「食料品を買って、孫が来た時に持たせてあげます」と笑顔で話していました。



## 女性消防団員が防火を呼び掛け **4 21~23**

本別消防団（遠藤利之団長）の女性消防団員が4月21日から23日の3日間、町内で一人暮らしをしている65歳以上の高齢者宅を訪問し、防火指導を行いました。この取り組みは、春の火災予防運動期間に合わせて実施されたもので、同団員5人は7地区の計60件を訪問。火災警報器の設置状況を確認したほか、防火啓発チラシを手渡ししながら「何かあったらすぐ連絡してください」などと火災予防を呼び掛けました。



## 町民と懇談 **4 22~24**

本別町議会（方川一郎議長）による第6回町民懇談会が4月22日、23日、24日の3日間、町内の6会場で開催されました。開催初日の町体育館と勇足地区公民館には38人の町民が出席。議員から平成26年中の議会活動状況や議案等の審議状況などが報告されました。懇談会の最後には意見交換会が行われ、出席者から本別高等学校の存続活動への取り組みや少子化対策、ふるさと納税の運営など、さまざまな意見や要望が出されました。



## 自慢の足を競い合う **4 19**

第29回ほんべつ公園クロスカントリー大会（本別陸上クラブ主催）が4月19日、本別公園で開催されました。大会では小学1年生から84歳まで206人が男女別13部門で、日ごろ鍛えた自慢の足を競い合いました。大会当日は晴天に恵まれ、選手らは、起伏に富んだコースを元気いっぱい走り抜き、春の陽気に爽やかな汗を流しました。



## 新農業人を激励 **4 15**

町とJA本別町（田中敏行組合長）が行う「農業振興人材育成事業」を活用し、北海道立農業大学校（加藤和彦校長）の研究過程にこの春入学した町内の若手農業者、戸田賢治さんと村瀬成徳さんの「新農業人を激励する会」が4月15日、役場で開かれました。激励会では、加藤校長や田中組合長、町関係者など9人が出席し、高橋正夫町長らがそれぞれ2人に激励の言葉を掛けました。戸田さんと村瀬さんは、「新作物として、たまねぎ栽培の研究をしたい」「農業経営の基礎を学びたい」などと抱負を語りました。



# みんなの健康

369

## いっしょになっても いきいき生活



りませんか？  
いうことはあ  
動、集まりへ  
の参加を辞め  
てしまったと  
いうことはあ  
りませんか？

現在一〇〇歳で一人暮らしをして  
いるSさん。歩くことが大変になっ  
てきましたが、地域の集まりに欠か  
さず参加し続け、ご家族やご親戚、  
多くの知友人の支えにより、笑顔で  
生活されている  
素敵な女性  
です。今も顧  
客を抱えた仕  
事に就くほか、  
自ら進んで道  
路際やゴミステーションの草取りを  
する等、生涯現役で活躍されていま  
す。

Sさんの生き方を通して、いくつ  
になっても、足腰が弱くなっても、  
出かけて人と交流すること、そして  
何らかの役割や楽しみ等生きがい  
を持ち続けることは、本当に大切なこ  
とだと思っております。

家に閉じこもりがちになると、身  
体を動かす機会が減り筋力が衰えや  
すくなるほか、単調な生活が続くと  
脳の機能が低下しやすくなり、認知  
症の原因にもなりかねません。この  
ような状態に陥ることを予防するた  
め、町では65歳以上の住民を対象に  
「介護予防教室（元いきいき教室）」  
を実施してい  
ます。教室利  
用者の平均年  
齢は84・5歳  
と介護認定申  
請者平均年齢  
（約80歳）より高く、地域活動への  
参加は予防効果があると考えられま  
す。教室参加をきっかけに外出や活  
動機会が増え、機能が回復し、いき  
いきとした生活を取り戻された人も  
います。Sさんのように、いくつに  
なっても自分らしくいきいきした生  
活を送りたい人は、ぜひご相談くだ  
さい。

連絡先 地域包括支援センター  
☎22-92222  
地域包括支援センター  
保健師 薩田美幸

## 未来に輝く 子どもたち



本別町の未来を担うかわいい  
星たちです。  
お父さん、お母さんのたくま  
んの愛に包まれてすくすく元氣  
に育つてね！

北8丁目  
舟山陽翔とく  
(美幸ママ)



勇足元町  
本寺咲さき  
(絵梨ママ)



北6丁目  
高橋菜央なほ  
(由華ママ)



※写真は本人に了解を得た  
上で掲載しています  
※住所は3月25日現在

### お詫び

広報ほんべつ2015  
年4月号 (No. 1038)  
の21ページ本別中  
学校卒業生1000号  
記念事業の記事  
の中で、生徒代表  
謝辞富田綾盛さ  
んのお名前に誤  
りがありました。次  
の通り訂正し、深  
くお詫びいたし  
ます。  
誤：富田綾盛さん  
正：富田綾盛さん

### 本別高等学校同窓会総会・交流会を開催します

本別高等学校同窓会では、次の通り総会および交流会を開催し  
ます。多くの皆様のご出席をお待ちしています。

- ▶と き 5月15日(金) 午後7時～
- ▶と ころ 酔月 (北5丁目)
- ▶会 費 2,500円  
※交流会参加者のみ。当日ご持参ください
- ▶その他 準備の都合がありますので、出席できる人はお手数ですが  
5月11日(月)までに各役員または次までご連絡ください
- ▶問い合わせ 本別高等学校内同窓会事務局 ☎22-2052

### ご寄付ありがとうございます

平成27年3月16日から4月15日

次の通りご寄付をいただきました。  
紙上をかりて厚くお礼申し上げます。(敬称略)

- ★本別町指定  
暮らしのガイドブック 4,500部  
……………株式会社ゼンリン
- ★本別町老人ホーム指定  
タオル 225本、トイレトペーパー 40個  
……………本別町農業協同組合女性部

- ★本別町国民健康保険病院医療施設等整備基金指定  
金50,000円 ……………南4丁目 鷲巢正樹
- 個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付  
金500,000円 ……東京都 ホームネット株式会社  
各金10,000円 ……………東京都 中村理津代  
……………石川県 石森彰雄  
……………東京都 石井礼人  
……………鹿児島県 野元達美  
計 金430,000円 ……………匿名 35人

## 銀河ホップアラビヤダンス

### 足寄町

#### 第34回 足寄ふるさと花まつり

力自慢が熱い戦いを繰り広げる恒  
例の「カマス挙げ大会」や町内で活  
動する団体が出演する町民ステー  
ションが行われます。また、林業の  
まちをPRするイベント「丸太切り  
競争」が、今年新たに加わりまし  
た。「家族、ご友人をお誘いの上、お越  
しください。」

### 陸別町

#### ふるさと銀河線 りりっぽっ鉄道のご案内

ふるさと銀河線りりっぽっ鉄道の今  
年度の運行が始まりました。国内最  
長を誇る運転体験やご家族で楽しめ  
るトロッコの乗車体験で皆さまのこ  
来場をお待ちしております。

- 営業期間 10月25日(日)まで
- ※火曜日と水曜日は定休日
- 営業時間 午前9時～午後4時30分

- と き 5月31日(日)  
午前10時～
- と ころ 役場横駐車場
- 内 容 町民ステージショー、カ  
マス挙げ大会、丸太切り  
競争、抽選会、炭の無料  
配布など
- 詳 細 足寄町役場経済課林業商  
工観光室  
☎251-2141  
内線242

- ※自動車乗車体験、運転体験Sコ  
ース、トロッコ乗車体験が楽し  
めます
- ※お盆、町内イベント時には臨時  
営業が予定されています
- ※L・銀河コース(完全予約制)  
についてはお問い合わせくださ  
い
- お問い合わせ  
ふるさと銀河線りりっぽっ鉄道  
☎271-2244  
またはふるさと銀河線りりっぽっ  
鉄道ホームページURL  
<http://kubetsu-railway.jimdo.com/>

# 本のある暮らし

170

# ミッフィー 誕生60周年!

～図書館にミッフィーがたくさん～

## 戸籍のまど

### お誕生

3月後半から  
4月前半の  
届出分

- 一森 隆生<sup>りゅうせい</sup> 祐輝<sup>すけ</sup> 里奈<sup>りな</sup> 3/7 北6丁目
- 中島 遥<sup>はるか</sup> 潔<sup>さや</sup> 朋美<sup>ともみ</sup> 3/16 高等学校
- 廣尾 幸輔<sup>こうすけ</sup> 拓也<sup>たくや</sup> 智美<sup>ちみ</sup> 3/27 緑町
- 樋口 永馬<sup>ながま</sup> 真由美<sup>まゆみ</sup> 4/4 仙美里元町

### ご結婚

- (高野 雄地<sup>ゆうぢ</sup> 埼玉県 植 渕 千鶴<sup>ちずく</sup> 南4丁目
- (南部 恭平<sup>きょうへい</sup> 勇足西5 杉 浦 理央<sup>りお</sup> 帯広市

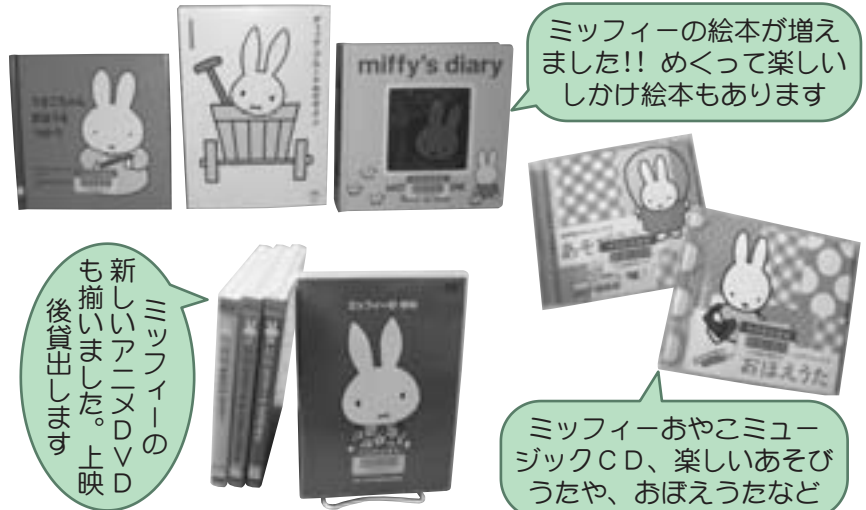
### おくやみ

- 清野國四郎<sup>くにやくにじろう</sup> 89歳 3/22 北8丁目
- 下内 正敏<sup>ただとし</sup> 73歳 3/27 勇足東2
- 久能 富美<sup>とみ</sup> 94歳 3/30 向陽町
- 嶋崎 春雄<sup>はるお</sup> 87歳 3/31 勇足東1
- 山下 正雪<sup>ただゆき</sup> 89歳 4/5 北7丁目

絵本でおなじみの白いうさぎの女の子「ミッフィー」は、今年で誕生から60周年を迎えます。ミッフィーは、オランダの絵本作家「ディック・ブルーナ」の作品で、世界中の子どもから大人まで幅広く親しまれています。

図書館では、4月23日(木)～5月12日(火)までの「こどもの読書週間」に合わせて「ミッフィーフェア」を開催しており、絵本・CDの貸し出しコーナーやミッフィーグッズの展示、図書館の中にかくれているミッフィーを探すクイズなどもありますので、この機会にミッフィーを身近に感じてみてはいかがでしょうか？

## 展示作品を紹介



ミッフィーの絵本が増えました!! めくって楽しいし しかけ絵本もあります

新しいミッフィーのアニメDVDも揃いました。上映後貸出します

ミッフィーおやこミュージックCD、楽しいあそびうたや、おぼえうたなど

## ミッフィーサタデーシアターのお知らせ

楽しいミッフィーのアニメを上映します。たくさんのご来場をお待ちしています。

**とき** 5月2日(土)・9日(土)  
1回目 午前10時～ 2回目 午後1時～

**ところ** 図書館2階視聴覚室

※申し込み不要・入場料無料

## わたしたちのまち

前月比

人口 7,552人(-128)

男 3,690人(-79)

女 3,862人(-49)

世帯数 3,657戸(-70)

〔3月末日住民基本台帳〕

お問い合わせ先

本別町図書館

(愛称:ぶつくる一丸)

本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112